

永井“ホトケ”隆×沼澤尚×中條卓×KOTEZ＝日本屈指のブルース・コンボ、ブルース・ザ・ブッチャー、4年ぶりとなる待望のニュー・アルバム！ 記念すべき通算第10作！

blues.the-butcher-590213: Feel Like Going Home

ブルース・ザ・ブッチャー／フィール・ライク・ゴーイング・ホーム

PCD-18904 定価：¥3,300（税抜¥3,000） Release Date: 2023.06.21



TRACKLIST

1. I FEEL LIKE GOING HOME (McKinley Morganfield)
2. HONEY BEE (McKinley Morganfield)
3. GONE TO MAIN ST. (McKinley Morganfield)
4. TELL ME MAMA (Walter Jacobs)
5. CAN'T HOLD OUT MUCH LONGER (Walter Jacobs)
6. WHY ARE PEOPLE LIKE THAT (Bobby Charles)
7. BABY, PLEASE DON'T GO (McKinley Morganfield)
8. TROUBLE NO MORE (McKinley Morganfield)
9. LAST NIGHT (Walter Jacobs)
10. FORTY DAYS & FORTY NIGHTS (Bernard Roth)
11. WALKING THRU THE PARK (McKinley Morganfield)
12. TOO LATE (Willie Dixon)
13. MANNISH BOY (M. Morganfield, M. London, E. McDaniel)

blues.the-butcher-590213

TAKASHI "HOTOKE" NAGAI: Vocals, Electric Guitar

TAKASHI NUMAZAWA: Drums

TAKASHI NAKAJO: Electric Bass, Double Bass

KOTEZ: Harmonica, Vocals

Produced by blues.the-butcher-590213

Recorded by Naoyuki Uchida at STUDIO Dede, Tokyo

Mixed by Naoyuki Uchida at MAKISATO LAB., Kanagawa

■永井“ホトケ”隆 (g/vo) ×沼澤尚 (ds) ×中條卓 (b) ×KOTEZ (hca/vo) から成る日本を代表するブルース・バンド、ブルース・ザ・ブッチャー。その、故ムッシュかまやつ、ジェームズ・ギャドソンとの共演盤、うつみようこ（元メスカリン・ドライブ〜ソウル・フラワー・ユニオン）をゲストに迎えた二作を含めて通算第10作となるニュー・アルバム。

■本作のテーマは、永井のブルースの原点ともなるマディ・ウォーターズ。永井が最初に好きになったブルースマンがマディ・ウォーターズ。ローリング・ストーンズをはじめ、世界中のミュージシャンに大きな影響を与えたシカゴ・バンド・ブルースの生みの親。これまでもたびたびその楽曲を取り上げてきたブルース・ザ・ブッチャーだが、今回はマディのナンバーにがっぷり四つで取り組んだ。

■そして、マディのバンド・スタイルの完成に欠かせない存在だったブルース・ハーモニカの革新者リトル・ウォルター。比類なきテクニクと、彼によって一般的なものとなったアンプリファイド・ハーブで後続のブルース・ハーモニカ奏者に最も大きな影響を与えたと言っていい偉人。その名曲を KOTEZ がカバー。

■沼澤尚と中條卓の超強力リズム隊が生み出す鉄壁グルーブに、永井“ホトケ”隆のディープなブルース・シンギング&ギターと、KOTEZのパワフルなハーモニカ&ヴォーカルが乗る btb のシグネチャー・サウンドは今回も健在！ マディの重厚な楽曲からリトル・ウォルターのキャッチーなナンバーまで、すべてに新たな息吹をもたらしている。

■録音&ミックスは、2011年の『ヴードゥー・ミュージック』以来、7作目のタッグとなる内田直之（LITTLE TEMPO, OKI DUB AINU BAND 等）が担当。軽快かつどっしりとドライブする btb のディープ・ブルース・グルーブを極上の“鳴り”で体感してほしい。もちろん、今回も小細工は一切なしの完全一発録り！ 「Last Night」では驚きの展開も（乞うご期待）。

■アートワークは前二作に引き続き、放蕩画家の異名を持つイラストレーター、久原大河が担当。インパクト絶大な画で btb サウンドを彩る。

■“Feel Like Going Home”——「家に帰りたい気分だ」。永井の原点（家）＝マディ・ウォーターズ、KOTEZ のみならず全ブルース・ハーモニカ奏者の原点（家）＝リトル・ウォルター。節目となる通算第10作を飾るにふさわしい、まさに原点回帰と言える、ブルースに対する愛情とリスペクトがたっぷりとおさまった気概のニュー・アルバムが完成した。

blues.the-butcher-590213

ザ・ブルース・パワーの永井“ホトケ”隆 (vo&g) と沼澤尚 (ds) が、亡きギタリスト、浅野祥之氏のブルースへの熱い意志を受け継ぐべく、中條卓 (b)、KOTEZ (hca) と 2007 年に結成。今日まで P ヴァインからジェームズ・ギャドソン、ムッシュかまやつとのコラボ盤を含め 9 枚のアルバムをコンスタントにリリース。年間 70~80 か所のライブ・ツアーとイベント、フェスティヴァルにも数多く出演し、ブルースの王道をいくバンドとして高く評価されている。

永井隆ウェブサイト：www.hotoke-blues.com

P-VINE RECORDS (株) P ヴァイン

A&R / Promotion: ph 03-5784-1253 / fx 03-5784-1254

<http://p-vine.jp>